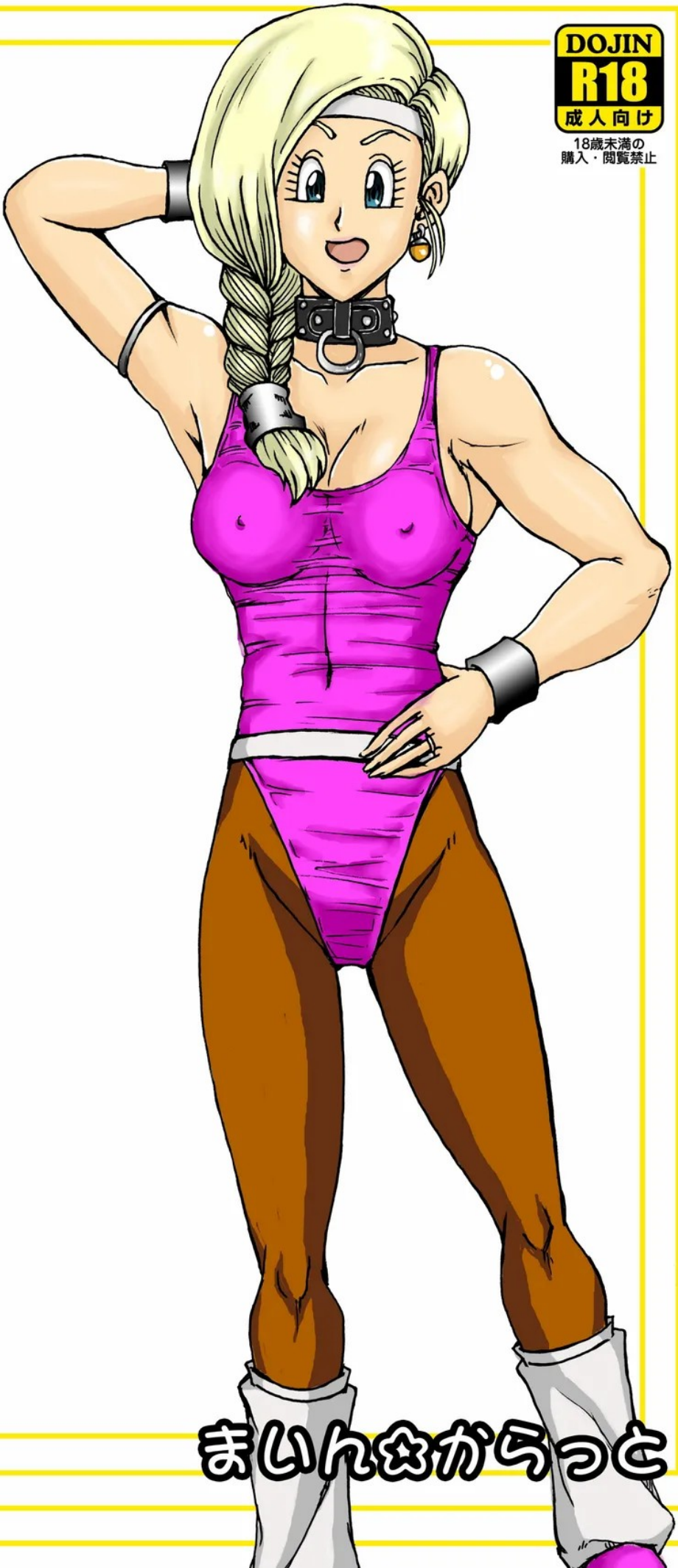
調教ビアンカIV

ちょうきょう

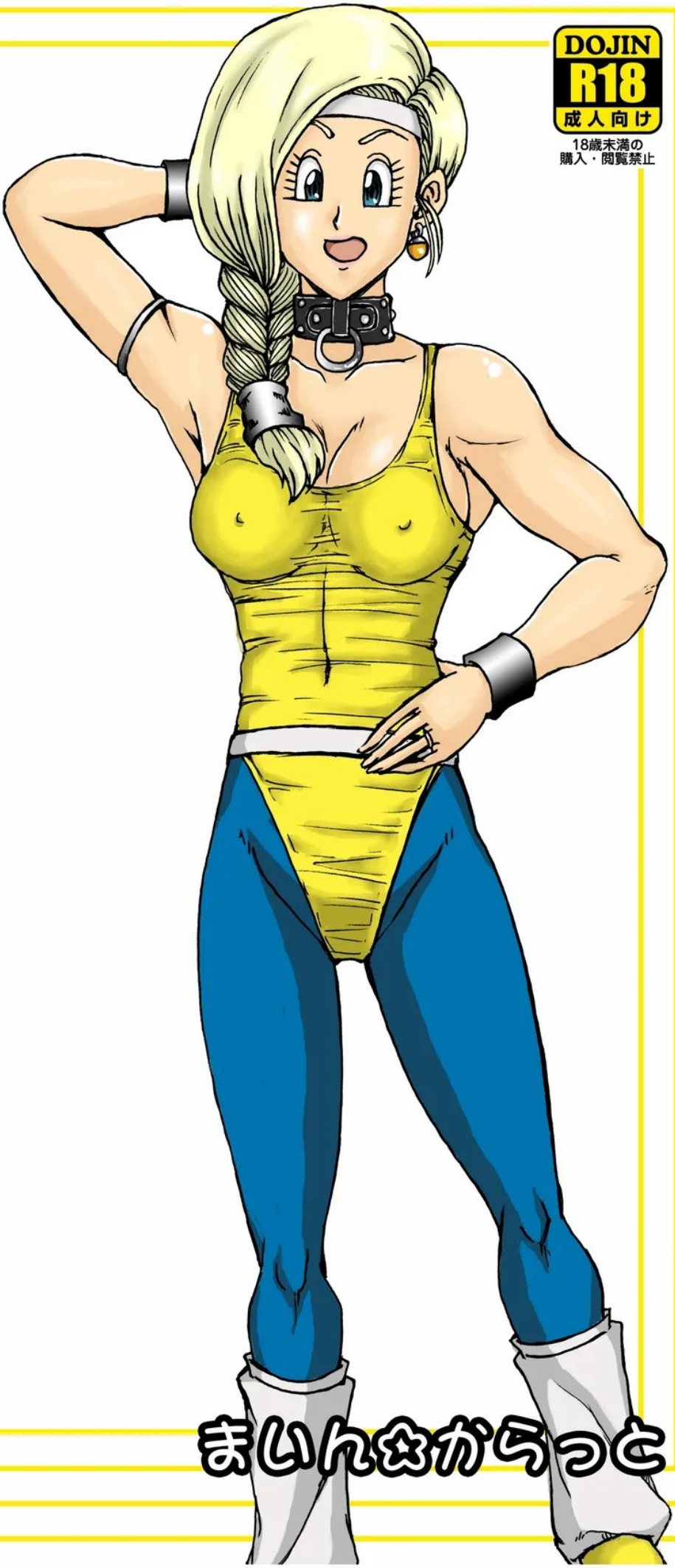


DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止

まいん☆からっと

調教ビアンカIV

ちょうきょう



DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止

まいん☆からっと

調教ビアンカIV

ちょうきょう



DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止

まいん☆からっと

調教ビアンカIV

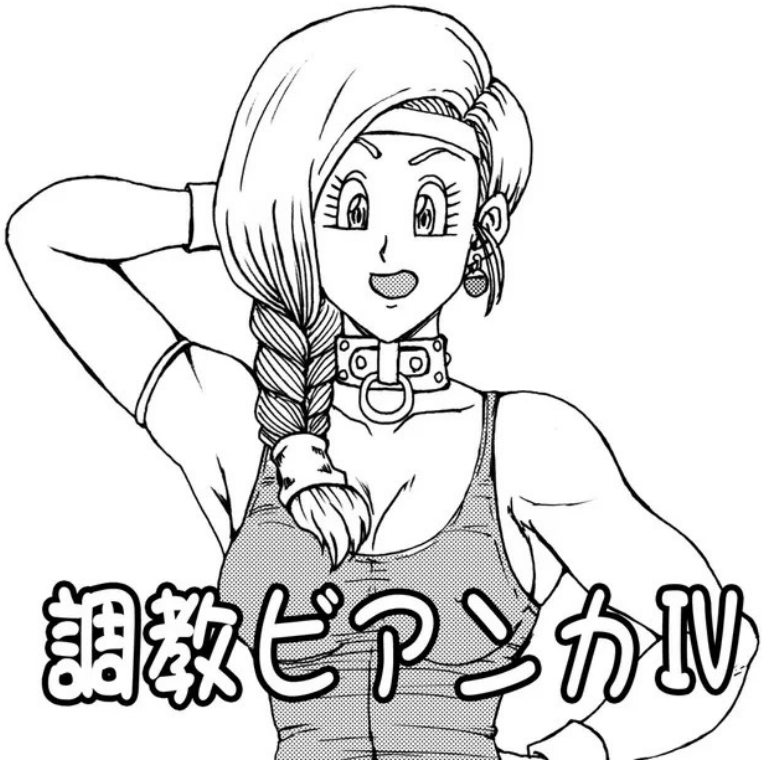
ちょうきょう



DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止

まいん☆からっと


…ねえ
ビアンカ
いったい
どうして
欲しいの!?
…ねえッ
ホラ！
言って
みろって！
あはぁん!?
もっと
ピピンの
せーえきィ♥
フハハハ！
それがビアンカの
本心ってわけだ！
パンッパンッ
すっかり正直に
なっちゃったな(笑)
あっ♥
ハァッハァッ
ぶるっ
…射精る♪
六回目
それーッッ♪
ケツ穴交尾ッ…
種付け六連ーッ♥
ぼぉ〜〜
あ…ぁあ…!?
せ…せーえき…
イイ…♥
びくんびくん
あっはあ!?



調教ビアンカIV


…おや？
あそこにいるの
サンチョさん
じゃないですか？
おーい！
サンチョ
さーん！
ピピンア～ンド
ビアンカ ペアーッ
たッだいま
戻りましたあッ♪
いや～ハハっ♪
ちょっと戻るの
遅くなっちゃい
ましたよ～♬
あ！
おふたりとも
おかえり
なさいませ！
今坊ちゃんを
呼んできますので
ちょっと待ってて
くださいね！


おかえり
ビアンカ！
ピピンも
おつかれ！
スライムは
見つかったか？
そ…
それが…
ハハっ…
その様子だと
見つからなかった
みたいだな
でも大丈夫！
もうチビたちは
起きてるよ！


へ…へぇ…
そうなんだ…
実は僕たちも
見つけられ
なくてさ
そしたらフローラが
手に入れてたんだよ
あの薬
なんか旅の商人が
そのスライム薬を
売ってたんだってさ
驚きだよな！
ハハ！


それより部屋に行こビアンカ
話したいことがたくさんあるんだ
す
…あ
す
ほら手を出して
う…うん…
ちょっと待ったァ！
まったく！あなたにはデリカシーというものがないんですかアベルさん！
ビアンカさんは長旅で汗まみれなんですよ!?
あっ…!?
ピク…
さっ
ご…ごめん！そんなつもりじゃ…
さ！ビアンカさん♥
まずはゆっくりとお風呂に浸かって疲れを癒してきてください♪
ニコ
あ…ありがと…ピピン…
ポン


ほら！うまくいったでしょ♪
ピピ
あ…あたしは別に―
じゃあボクは裸になるけど
ビアンカさんには専用の衣装を用意しますんで！
専用の衣装？
ゴソ
ゴソ
カパ
さ！ビアンカさんはこれに着替えてくださいね！
え…？あたし身体中汗でベトベトなんだけど…
だからそれがいいって言ってるじゃないですか♪
…ウソでしょ？
ナニこの恥ずかしい衣装…
それは古から伝わるエアロビクスっていう儀式で用いられていた衣装らしいですよ！
ほ…本当にこんなの着るの…？
だいじょうぶ絶対に似合いますって…♥
ニヤ…


まったく…
汗を拭くなって言うから着るの大変だったわよ
いいじゃん別にィ♪
どうせ今からボクと調教セクササイズで汗まみれになるんだし
ちょーきょーセクサ…？…なに？
いいなりのレオタード
あやつりの首輪
ハア…ハア…たっぷり汗が染みたレオタードの生地…エロいなぁ…♥
あっ
もみもみ
すべすべ


まずは布の上から味見しましょう！
ボク大好物なんですよね～♪女の汗が染みたレオタードの味♥
あぁん…!?
べろぉ～♥
ちゃんとビアンカらしい味がする♥
この味はアベルさん知らないんじゃないかな～？
肉の部分は言うまでもなくエロい味だ♪
べろ
べろ


どうなの!?ねえ！こーゆーのッ…♥レオタードごと舐められるプレイ♪
エロいッ…!?…ねえッッ♥エロすぎて興奮しちゃう!?
ちょ…!?ちょっとぉ…ピピン!?
いいじゃん別にィ！もう今さらでしょ(笑)これまで散々ボクのツバまみれになってきたんだから！
どうせもうこのカラダはボクとエロいことしすぎて平凡なプレイなんかじゃ満足できないんだしさ！


ふふ…
この足…♪
いいなぁ
エロいなぁ
あァん…!?
もうこの身体は
ボクじゃなければ
興奮することすら
できないんだ！
なに…？
このヘンな
気持ち…
な…なんか…
いやらしい…
ハァ…ハァ…
べろぉ
あっ!?
おいしいよぉ
ビアンカぁ♥
ちょ…
やだ!?
め…めっちゃ
タイツごと
舐めてる…!?
この味ッ…♥
エロいッッ…
エロすぎるッ
あぁあ…!?
ハァハァ
べちゃあ…


好きでしょ？ツバまみれにされるの(笑)
せっかくだから直接ツバ塗ってあげますね！
ドロ…
…え!?
ぬりゃ
ぬりゃ
ぬりゃ
ぬりゃ
ぬりゃ
ほらぁあああッ！好きでしょ！こーゆーのぉ(笑)
ちょっと…!?こ…こんなのダメぇえッ…
ぬッ…塗りすぎ♥
やッ…!?あぁん♥
♪
ピチャ
ピチャ
ピチャ


ねえ…
ピピン
口…開けて
やだ…あたし…
いったいなに
言ってんの…？
たらー～
…飲んで
ゴクッ
ゴクン…
じ…自分から
こんなこと
するなんて…
でも…
もう我慢
できない
…
ゴクッ
…
…
ぶちゅう
ど…
どう？
おいしい？


匂い…
嗅いでみて
パクッ
ごめんなさい
アベル…
あたし…もう
ダメかも
しれない…
トローン♥
あぁあ…♥
イイ匂いだよ…
ビアンカぁ♥
…
あたし——
ほ…本当に
ピピンのこと…
ほー…ほー…
今までピピンの
命令に従うだけ
だったけど…
ハァハァ
も…もしも…
あたしが勝手に
ピピンの顔面を
舐め始めたら—
ピピンは
あたしのこと
どういうふうに
思うんだろ…？
ベロ
ベロ
ベロ


ね…ねえッ!?
どうなの…?
もっと舐めて
欲しい…!?
ああ…命令された
わけじゃないのに
自分からこんな…
!?
ヤ…ヤバい
ハア…ハア…
ぺちょお…
あ…あたし…もうッ…
…
ぱーン
たらー♥
本当にピピンじゃないと興奮できなく
なっちゃったかもしれないッ…
ほらあッ♥
!!
ぺちゃ
あ…あたしに
こーゆーことして
欲しかったん
でしょう…!?
ねえ!
ぬりゅ
ぬりゅ
ぬりゅ
ぬりゅ
ぬりゅ
ぬりゅ
ぱーン
ぱーン
…いいから
もっと塗ってって
言ってみてッ
うそでしょ…!?
あ…あたしッ…
こんなことして
興奮してるッ…
ぱぁ…
どぎゅん
ピ…
ピピ…ン?
…
—え?


べろぉおしゃぶ♡
—ッあ!?
おまえが悪いんだぞッ…!?
ビアンカ!
ボクはじっくり調教して
やろうと思ってたのにッ…
急にボクの顔を
ツバまみれにして
くるからッ…♥

だったら今すぐに
調教セクササイズを
教え込んでやる!
いや…そのままえに
着衣のままケツ穴で
交尾を楽しむか(笑)
ちゃ…着衣ッ…
ケツあ…な!
フフ…
まずはケツ穴で
キメてから——
エロいエアロビで
汗をかかせた肉体を
ぜんぶ味わうッ…


この肉体の味もッ…
匂いもッ…ぜんぶッッ…
ボクだけのモノーッ
ちょ…おッ!?
んぉおおッ…♥
ホラッ…
イイ匂いだろ
ボクのツバ!
ねえ!? もうボクじゃないと
興奮できないようになるまで
調教してやるからさあッ…
いッ…や…
あ…あんッ…!?

一方アベルはというと――
帰還したビアンカが
お風呂から戻るのを待って
三時間が経過していた

まったく…

ビアンカのやつ
いったい何時間
お風呂に入って
いるんだよ…

まさかこんなに
長風呂になるとは
思っていなかった…

アレックスと
お外に遊びに
行ってくるね！

パパ☆

ボクもちょっと
お風呂で汗を
流してきますね！

アベルさん☆

タバサは遊びに
行っちゃったし
なぜかフローラも
いないし…

まさか僕が女湯に
入って探すわけにも
いかないしなぁ…

こんなことなら僕も
ピピンといっしょに
お風呂に行っとけば
よかったかな…


そしてその頃――
すでにビアンカのケツ穴にはピピンのチンコが組み込まれアナルセックスに興じていた
ふふ…どうだ？レオタードのまま交尾する気分は？
さッ…最高ッッ♥
ぼぉ～～
レロレロ
ふふ…だいぶイイ感じにヨガってきたな(笑)
ぼちぼち実戦形式で調教セクササイズを教えてやるよッ…♪
はいッ…あなたァ♥
よぉしッ…イイ子だ♥
パンッ
さ…うしろを向いて！
え…？
まずはボクのリズムに合わせて腰を回すんだ…♪
ぼ～～♡
やッ…
ほら…こうッ ワン☆ツーッ♪ ワン☆ツーッ♪
やァん!?
ぐりん
…いいかい？身も心もぜんぶボクに委ねて♪
あ☆それ～ッ♪ ワン☆ツーッ♪ ワン☆ツーッ♪
ぼ～～♡
あぁん…♥
ビクン
★いいなりのレオタード★
※着たままケツ穴にもメス穴にもチンコを入れることが可能

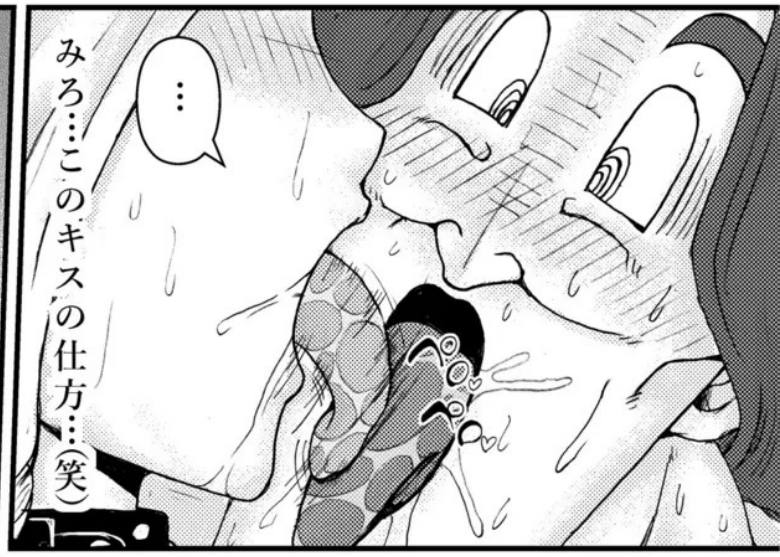

ほらほらあ～
もっと身体の
力を抜いて～♥
そ～う…♥
イイ感じィ♪
もっともぉ～っと
いやらしく～♪
ほぉ～ら♪
おどって
踊って～♪
スロースロー
クイック
クイック～♪
そ～お…♥
腰で円を描く
ようにィ～♪
ぼぉ～～～
い…いやぁん!?
なッッ…なんか
ヘンな気分に
なってきたあッ…
あはァん♥
ふふ…
それでいいんだ…
もっともぉ～っと
えっちな気分に
してあげるから♥
くい♥
もぉ～とヘンな
気分にして
もう二度とボクから
離れられないように
しちゃうぞぉ～ッ♥
ズルン
それぇえええッ(笑)
び～ちくダイヤル
面舵いっぱい～ッ♪
あぁんっ…!?
ふふ…いいよぉ♪
もっともぉ～っと
いやらしい気分に
なるんだァ…♥
そしてもう身も心も
何もかも…ぜんぶッ…
すべてをボクに捧げて
オカシクなっちゃえ～☆


フフ…よぉし
こっち向いて
ごらん？
ぐぃ
え…？
な…なに？
はーン
はーン
ほらッ…
夫命令だ！
やってみろ
はーン
な…
舐めて♥
ぼおーン
キスして
あげる♥
まず『舐めて』って
言ってみて！
そしたらベロ！
グィ
んっ…♥
ぺろ…♥
…
よぉ〜し！
イイ子だ♥
ソレッツ…
たっぷり味わえ
ボクのベロ♪
ぐぐぐ
んふぅ…ん
ピピぃン♥
ベロ
…
ゴクン…
フフ…見ろ！
もう命令なんか
しなくても
フーッ
フーッ
ツバを垂らせば
自動的に飲むように
仕上がってる…(笑)


よし…そろそろフィニッシュ用にピストンするぞ
まずは手始めにケツ穴ん中にボクの精子を入れましょう♪
あぁん!?
ぬちゃ
ぬちゃ
ぬっちゃ
ぬっちゃ
ぬっちゃ
ホラホラあ！
どんどん速くしていきますよーッ♥
ぬちゃ
ぬちゃ
ぬちゃ
ぱんっ
ぱんっ
ぱんっ
やッ…!?
ちょっ…!?
ちょっと待って…
ピピンッ…!?
今入ってるのケツの穴あッ…!?
カク♥
カク♥
カク♥
パーン
パーン
パーン
そ…そんなに激しくピストンしたら壊れちゃうッ…!?

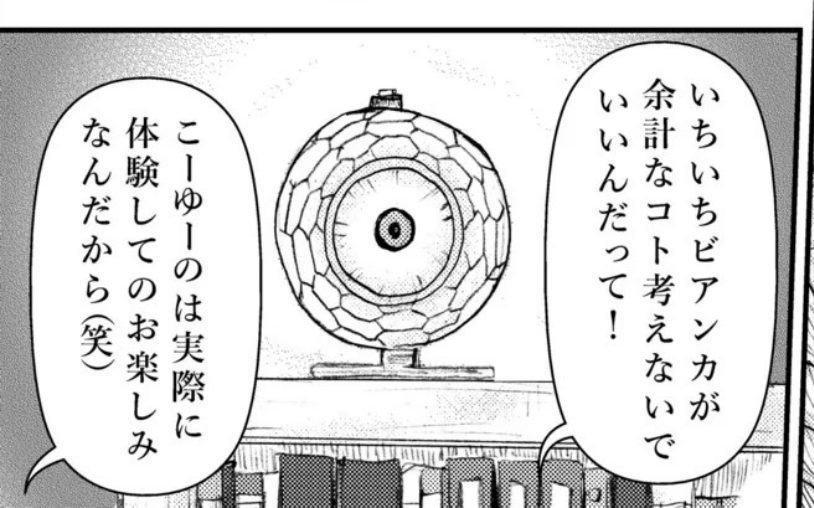

ウッホォオオ…ッ
…ッ射で精る♥
ねえ！
ほらあッッ
イクときは
ピピィーンって
叫んでーッ…
いいでしょ!?
ねえッ…♥
ホラ！
言ってッッ…
『ピッピィーン♥』ってーッ(笑)
はッあぁあああ～んッ…!?
ピッ…ピィイーンッッ…♥
ビクン
ビクン
ビクン


ボーッ
あ…
ぁあ…♥
トローン
…イイ♥
びゅるる…
びゅる…
びゅっ…
びゅっ…
ぬぽっ♪
あッん…♥
ほら…
ビアンカ
キスして
いいよ♥
フフ…よかったよ♥
快楽の余韻に浸りながら
キスしたいよね♪
ぼぉ〜〜
なぁ…♥
なぁ…♥
え…？
あ…
ああ…


…
みろ…このキスの仕方…(笑)


いいか
ビアンカ
今度はおまえに
いいなり体操を
覚えさせるから
いつもの
コレ…
キメろ！
ピッ
え…なに…？
い…いいなり
たいそう…？
なんなの
それ…？


ボクが覚えさせたッ…
もうッ…
コレはボクのモンだッ♥
んんっ…
ジュルルッ…♥


いちいちビアンカが
余計なコト考えない
でいいんだって！
こーゆーのは実際に
体験してのお楽しみ
なんだから(笑)


その頃ほかの者たちは
それぞれ好きなように
時間を過ごしていた
ボリボリ
ある者は寝て過ごし
ある者は仕事をして
過ごし――
ある者たちは
無邪気に外を
駆けまわり――
ある者は
何かを企み――
ニヤリ
ある者は
愛しき家族へ
想いを馳せた

そして
三時間後――…

メタルEX

シコ
シコ
シコ
シコ

フーッ…フーッ…♥
いいぞッ…ビアンカぁ♥
ちゃんとボクのリズムに
合わせて動けぇえーッ♪

イッチニッ
サンシッ♪

ぱっ

ぐっ

ニィニッ
サンシッ♪

サンニッ
サンシッ♪

ヨンニッ…

ぱっ

ぱぱっ

サンシーッ♪

よぉしッ…その調子だ！
もっとテキパキ動け～♪

イチニッ☆サンシッ☆
ニィニッ☆サンシーッ♪

ハア ハア

ハア ハア

シコ!
シコ!
シコ!
シコ!
シコ!
シコ!
シコ!

そぉうッ…いいよ～ッ♪
汗だくになるまで激しく
踊っていいなり人形～ッ☆

サンニッ☆サンシッ☆
ヨンニッ☆サンシーッ♪


フフ…だいぶ
覚えてきたな♪
そろそろビアンカも
イチニッサンシーッ…って
自分で言いたくなって
きたんじゃないか(笑)
シコシコシコシコシコシコ
よぉし…
イイ子だ♪
じゃあまずは
ウォーミングアップ☆
ワンツーのリズムに合わせて
カウントしながら教えてやった
基礎の動きをするんだッ…
やってみろ！
ハァハァ
はいッ…♪
あなたァ♥
は…
はい♥
ぱっ
ぱっ
ぐっ
ぐっ
はーっ♥
はーっ♥
どぉう!?
みてぇえーッ☆
ピピィイ～ン♥
ワン☆ツー♪
ワン☆ツー♪
それぇえーッ♥
ふふ…
上出来だ♪
そしたら本番いくぞぉ～ッ
今度はイチニッサンシーッの
リズムを自分で言うんだ！
ホレッ…
やってみろぉ
ピピンのリズムになって
ボクを満足させられる
動きができるかな～(笑)


こッ…これで
いいんでしょおッ!?
いいなり体操ーッ☆
イッチ☆ニッ♪
サン☆シッ♪
ニィ☆ニッ♪
サン☆シーッ♪
ばッ
ばッ
はーっ♡
はーっ♡
ピピンの
リズムで…♪
サン☆ニッ♪
サン☆シッ♪
ヨン☆ニッ♪
サン☆シーッ♪
ばッ
ばッ
いッ…いッやぁあ~んッ♥
こ…こんなのあたしッ…
オカシクなっちゃう~ッ☆
ひ…ひひッ…♪
そう…いいよ…
ビアンカぁ…♥
でもおまえなら
もっとオカシク
なれるはずだッ…
ハハハ
ホラ！もっと激しく
手足をバタつかせながら
もっともぉおお~ッ…と
オカシクなってみろぉ♪


あっはぁあ～んッ♪
あたしをもっと
オカシクして～ッ☆
ピッピィイ～ンッ♥
じた
ばた
じた
ばた
はーっ♥
はーっ♥
ハッ
ハッ
ハッ
!?
あ☆それ♪
イッチニッ☆サンシッ♪
ニィニッ☆サンシーッ♪
サンニッ☆サンシッ♪
ヨンニッ☆サンシーッ♪
オナニー目的で
こんなヘンなのぅ
教え込まれてッ☆
フーッ♥
フーッ♥
フーッ…フーッ…
そうッ…その調子♪
いいよぉ…
ビアンカあッ…♥
その動きを見て
オナニーしてる
ボクの姿で興奮
してごらん？
ニコ
ニコ
ニコ
ニコ
もう二度とアベル(あんなやつ)に
惑わされないように
ボクが責任をもって
調教してやるからッ…


もしビアンカがボクとこんなコトしてるのをあいつが見ちゃったらどうなると思う？
ばばっ!!
ばっ!!
はいはいはいはい
こッ…こんなのアベルに見られちゃったらあたしッ…
興奮しすぎて本当にどうにかなっちゃうかもしれないッ…♥
♪
ぱっ
ぱっ
はーっ
ふーッ…ふーッ…そう…それでいいんだもっとこーゆーので興奮するようになれ！
どうせもうもとになんて戻らないんだ
いっそのこと頭のネジを外してもっと狂ったように暴れてみろッ…(笑)
ハーッ♥ハーッ♥
シコシコシコシコ
いくぞぉ！いいなり体操第二ーッ♪
ソレ～ッ♪キビキビ動けーッ☆
イッチ☆ニッ♪サン☆シッ♪ニィ☆ニッ♪サン☆シーッ♪
ばばっ♥
ばっ♥
ばーっ
あッへぇえ!?
ばっ♥
びしっ♥
びっ♥
いッやぁあああ～ん♥こ…これ以上あたしをどうする気なのぉお～ッ!?

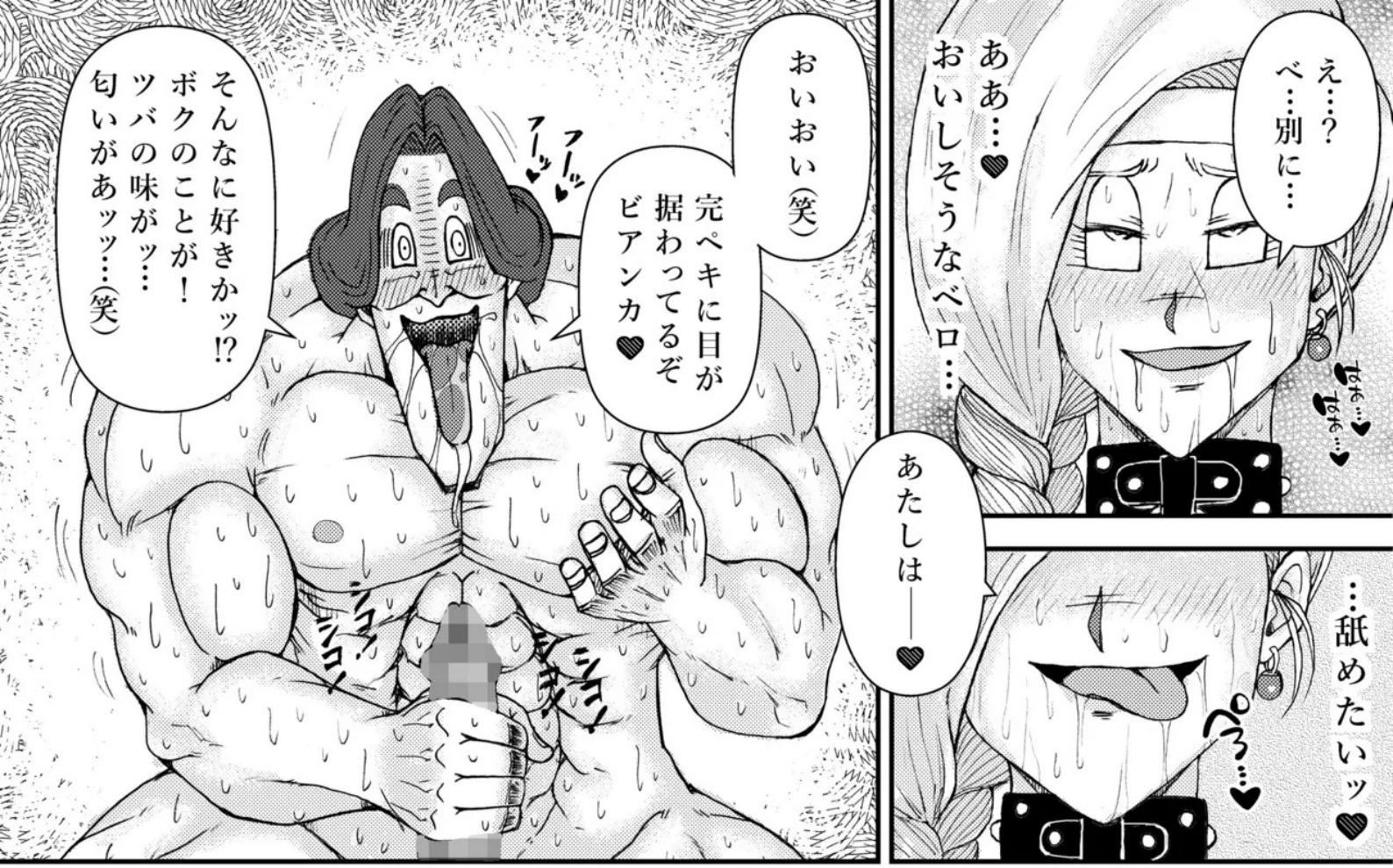

いいなり体操でオナニーされるという変態行為は一時間ほど続き―
よし…そんだけ汗だくになればじゅうぶんだ♪いったんヤメ！
どうだ…!?興奮したか？ビアンカ♥
…はい
はーい♥
はーい♥
シコシコシコシコシコシコシコシコ
くくく…すっかりボクのいいなり体操を気に入ってしまったようだな(笑)
さて…それじゃあ次はもっとエロくしてやるからこっちに来なさい
すた
すた
シコシコシコシコシコシコシコシコ
はい…あなた♥


…
ふふ…その肉体…夫であるこのボクにどうされたいの？
…ん？
すっ
シコシコシコシコシコシコ
何度も教えてやったんだからわかるよね？…答えてみろ！
はい
汗まみれになったあたしの肉体を…味がなくなるまで舐めてください…
ハァ…ハァ…
ぼぉ～～～


モワァァ…
フフ！まったく…♪
こんな汗まみれの肉体を
夫に舐めさせるなんて―
―イケナイ
おヨメさんだッ♥
べろ～ん♥
―ッあ!?
でもボクが
夫で本当に
よかった！
多分アベルさん
だったらドン引き
されてたよ(笑)
ボクだからこうやって
味がなくなるまで丹念に
舐めてもらえるんだぞ？
覚えといて♪
あはんッ…♥
あ…あ…
ぱく♥
ちゅうううう～♥
んッ…ふ!?


フフ…
この二の腕も
やっべえ味(笑)
はァん!?
ほら！指もぜんぶ
味がなくなるまで
しゃぶり尽くして
やるから！
あ…ぁあ…


ほら！
こっちに
来いって
布団の上で
じっくりと
舐めたい！
ビアンカだってボクに
舐められたいんでしょ？
他人はもちろん
アベルさんにも
ボクは舐めさせ
たくない！
ボクが独り占め
するんだ♪
あ～…でも今から
舐めるのに夢中に
なっちゃうから…
先に舐めとく？
ボクのベロ(笑)
たっぷりとツバを
塗(まぶ)してあげるから
あっ…!?
好きなんでしょ？
ボクのツバが(笑)
匂いも味もッ♪


え…？
べ…別に…
ああ…♥
おいしそうなベロ…
はぁ…♥
はぁ…♥
…舐めたいッ♥
ぺろ…♥
あたしは――♥
おいおい（笑）
完ペキに目が据わってるぞビアンカ♥
フーッ♥
フーッ♥
シコ！
シコ！
そんなに好きかッ!?
ボクのことが！
ツバの味がッ…
匂いがあッッ…（笑）


ホラ…こっち来いよ
えんりょするなって！
夫婦なんだから♪
舐めたいんだろ？
ボクのベロ♥
…いいよ♪
思う存分
舐めさせて
やるから
ん…
はぁ…♥


好きなだけ
舐めて――
…味わえ♪
べちゃあ…
…はい♥
代わりに――
ベロ！ベロ！
ベロ！ベロ！
ベロ！
おまえのベロの味は
ボクが責任を持って
味わってやるから（笑）


ビサッ!!
もう我慢できないッ…舐めたい！
このカラダをッ…味がなくなるまで舐めたいーッ…
おまえがイケナイんだぞッ!?ビアンカッ…
エロい汗の匂いをボクに嗅がせながら誘惑してくるからッ…
あッ…は!?ピピィン♥


ふふッこの肉体…
汗ごと全部舐めて欲しいんだろォ…？このボクにッッ
何度でも言わせてやるッ…
ぎゅっ♥
味がなくなるまで肉体を舐めてください——
言ってみろ♥
何度も教え込まれて…


言わされて…覚えさせられてッ…
は…はいッあなたッッ♥
はぁ♥はぁ♥
あッ…味がなくなるまで
あ…味がなくなるまで舐められたいって…
そう…思うようになっちゃった…♥
あたしの肉体を—
…舐めてください♥
あたしもう—調教完了かも♥

汗でベトベトになったあたしの肉体を
おいしそうに舐めまわすピピン…♥



汗を味わいながら
自分のツバを塗り付けてくる…

なんか…エロい感じ♥

あたしの汗が
全部ピピンに
舐め盗られる…



そして代わりあたしの肉体は
ピピンのツバで支配されるッ…

…匂いがイヤらしく
変わっていくッ♥

汗をピピンに舐められるのも興奮するし
肉体の味を堪能されるのも興奮する…♥



あたしの肉体が
ピピンのツバの匂いに変えられていくのも興奮ッ…♥



そしてあたしのお気に入りッ…♪
ピピンのカオ舐めプレイッッ

超・イイ匂い～ッ♥


それ～ッ(笑)
あッは!?
このおなかの味もッ
ヘソの味もッ…全部ッ
ボクだけのモノーッ♥
ベろぉ――～ッ♥
ズルン
ドクン
あぁッ…
つば飲まされたいッ…
…
ぺろん
――きたッ♪
ピピンのツバあ…♥
ドロ…
もう命令を受けなくても
勝手にベロを出すように
なっちゃったし――
ツバを垂らせば
何の躊躇いもなく
美味しそうに
飲んじゃう感じッ…
ビアンカの心は
もうカンペキに
ボクの支配下だ♥
はぁっ♥
はぁっ♥
あぁ…あッ…!?
びくん
びくんっ
もッ…もっと
支配してッ♥
…美味しッ♥
ゴクン…♥


さらに
三時間が経過
ホラッ…
どうなの!?
ねえ！
イイ匂いッ…!?
興奮しちゃう!?
ヤッッ…
ヤバい…!?
すッごい
匂い…♥
興奮するッ…
も…もう
いいなり…♥
だったらもっと
でっかい声でボクを
求めてみろってッ(笑)
あッへぇえ～ん♥
ピピンのツバが
イイ匂い～ッ♥
もっと舐めてッ…♥
ツバ塗ってーッ♥
あッ…あぁあッッ…!?
あたしもうッ…ピピンの
とりこになっちゃ――
コンコン
どんッ
――ッ!?
びくッ
おーい！
ピピン
いるかー?
や…やだ!?
アベルだわ
どきどき
あれ…?
いないの
かなぁ…
なんか声が
聞こえた気も
したけど…
ど…どうしよう…

…

ドキドキ

ムク…

は…
はやく顔を
拭かなきゃ…

ねえッ…
ピピンッ…

な…なんか
顔を拭くもの
あったら——

ガシィ

——えっ？

べろおしゃ〜ん♡

ちょっと!?
うそ…
でしょ!?

な…なに…
してんのッ…!?
ピピン…

アベルが
そこにいる
のよッ…!?

ペロッ ペロッ ペロッ ペロッ ペロッ

びくんびくん

今さら顔なんか
拭いたってもう
手遅れですよ(笑)

ちょッ…!?
だ…だッめ…!?
ピピ…イン…!?

おーい！
いないのかー!?
ピピ——

いますよーッ♪

コンコン

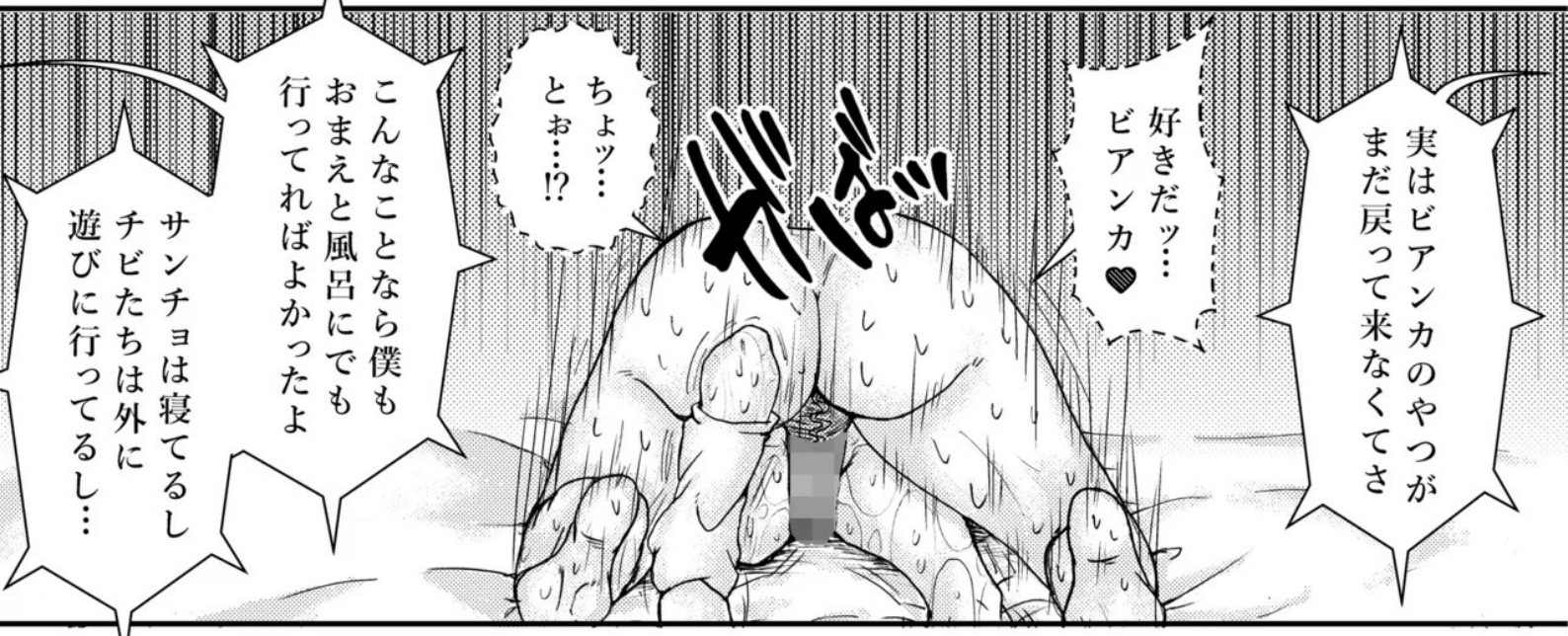
——ッ!?

べろべろべろ♡♡♡

そん…なッ…!?
なッ…なんで返事
しちゃってるの…!?

う…あ
ぁあ…!?

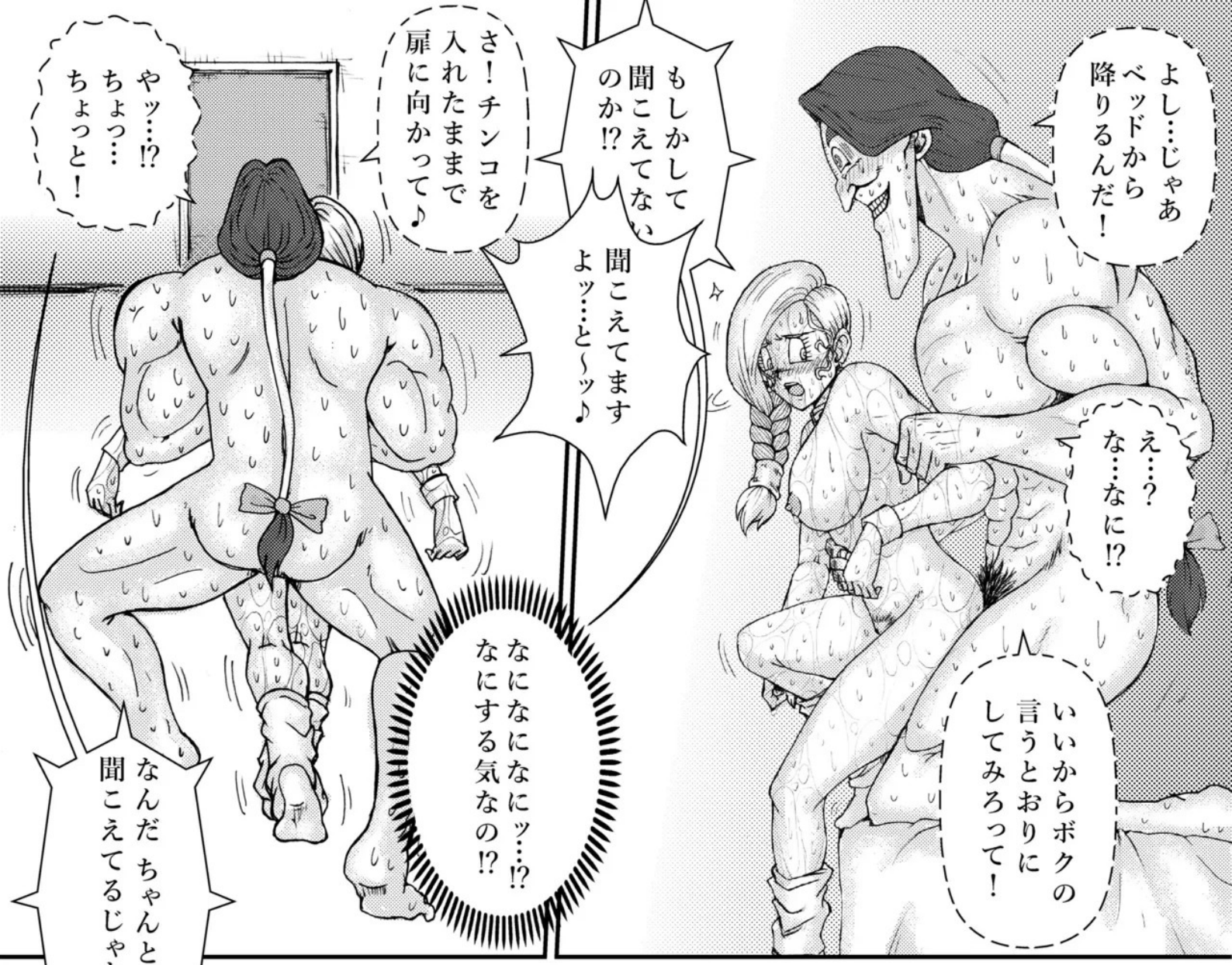

おお！
よかった！
いたいた！
ちょっと部屋に
入れてくれよ
ダ…ダメッ…!?
入って来ないで
アベルッ…
べちょお…
あ…ぁあ…
びくん
びくんっ
ぐぅ♥ぐぅ♥
ぐぅ♥ぐぅ♥


実はビアンカのやつが
まだ戻って来なくてさ
好きだッ…
ビアンカ♥
ぐぅぅ
ちょッ…
とぉ…!?
こんなことなら僕も
おまえと風呂にでも
行ってればよかったよ
サンチョは寝てるし
チビたちは外に
遊びに行ってるし…


せっかくアベルさんが
すぐそこにいるんだ(笑)
もっと愛し合いましょ♪
フローラもいないし
ルドマンさんは仕事
しているしさ…
やっ…
やめ…て
ピピン…
べろぉ～～♥
―ッ!?


ウヒ♥
…ッや!?
すっ
アベルさんの存在を感じながら種付け交尾～ッ♪
…ということは～ッ？今回はメス穴を使って合体しちゃいます――
よッ…とぉ(笑)
おーい！聞いてるのかピピン～？
いるんだろ？なんとか言えよ！
コンコン
おっかしいなぁ…また反応がなくなったぞ何やってんだアイツ？
さっき返事があったんだから絶対にいるはずなんだけどな…
ていうか今女の声が聞こえたような…？


あぁん!?
フー…
パンッ
パンッ
パンッ
パンッ
待ってろッ…すぐそこにアベルさんがいる状態でもっとボクのツバだらけにしてやるからさッ…(笑)
ぬり♥ぬり♥べた♥べた♥
おーいピピン返事しろよーっ
フフッ…どうだッ!?アベルさんの声を聞きながらボクのツバを塗られてッ…興奮するだろ!?
んあっ…は!?
たらー
ホラ！起きてみろビアンカ♥もっと興奮することやらせてやるから♪


よし…じゃあベッドから降りるんだ！
え…？な…なに!?
いいからボクの言うとおりにしてみろって！
もしかして聞こえてないのか!?
聞こえてますよッ…と～ッ♪
さ！チンコを入れたままで扉に向かって♪
やッ…!?ちょっ…ちょっと！
なになになにッ…!?なにする気なの!?
なんだ ちゃんと聞こえてるじゃないか


それよりさちょっと部屋に入っていいか？
ビアンカが戻ってくるまで暇だから話相手になってくれ
ぱんぱんぱんぱんぱん
あ…あぁ…あ…!?う…うそでしょ…ピピ…ン…!?
ふッ…ふッ…♥ちょっと…待ってくださいねッ…
今いいトコなんすよッ…
ちょっとッ…トレーニングッ…してる最中ッ…なのでッ…
だ…大丈夫ッ…あと…すこしで終わりますからッ
そっか だったらキリがつくまで待ってるよ！

了解でぇ～す♪
ちょっとカウントがうるさいのは我慢してくださいね～
カウント？
トレーニングのときカウントするでしょ腹筋するときとか！
メタバニックEX
メタバニックEX
メタバニックEX
ホラ！こーいう感じですよ(笑)
イッチ☆ニッ♪
サン☆シッ♪
ニィ☆ニッ♪
サン☆シーッ♪
あはは！楽しそうだなおまえ(笑)
パーンッ
パーンッ
パーンッ
パーンッ
パーンッ
パーンッ
あッ…!?
ちょ…っとぉ
ピピ…ン!?
ーッ!?
がしっ
がしっ
さあ！
アベルさんもごいっしょにご唱和ください♪

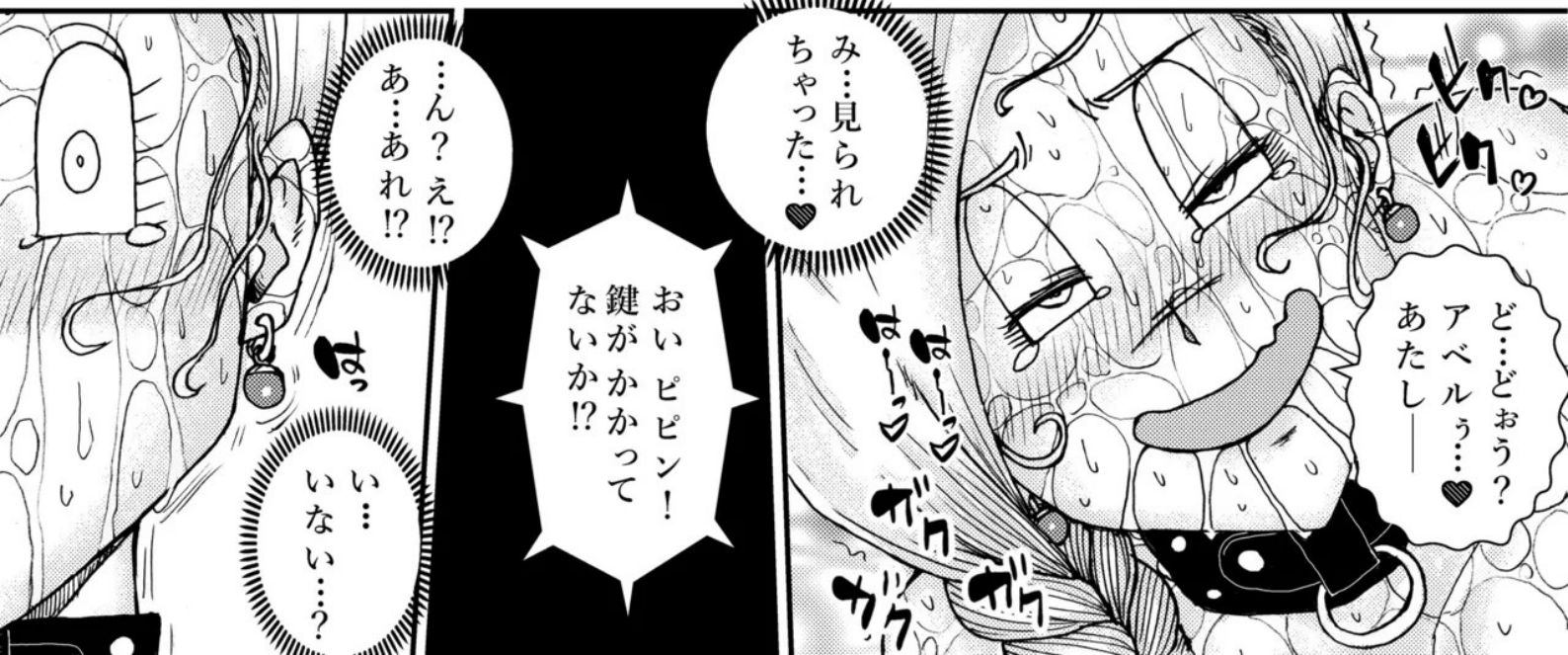

あ☆ソレーッ(笑)
ピピンのリズムでッ…
サン☆ニッ♪
サン☆シッ♪
ヨン☆ニッ♪
サン☆シーッ♪
ホラホラ～ッ♪
アベルさんも真似して
くださいよ～ッ(笑)
やだよッ!?
なんで僕が
そんなの(笑)
いいじゃん
別にィ(笑笑)
ボクアベルさんの
カウントに合わせて
動きたいんですーッ♪
フーコ
フーコ
はーコ
パンッ
カク♥
あッあァアーッ!?
らめぇえええッ…!?
あたしオカシク
なっちゃう～ッ☆
ホレッ…行(イ)クよ～ッ
アベルさ～んッ(笑)
あっ…
うぁあ…!?
イッチ☆ニッ♪
サン☆シッ♪
ニィ☆ニッ♪
サン☆シーッ♪
さあ！
真似して
みて～♪
ハハ…
だから勘弁
してくれ(笑)


くぅうッ…!?
もう時間切れでッす…
イッチニッ…イッチニッ…
イッチニッ…イッチニィーッ♪
さあッ…
フィニッシュですよーッ
アベルさんッッ…(笑)
イチニッ!
イチニッ!
デルーッ♥
ぜんた~いッ
とまれッッ
…イッチ☆
ニッ☆♪♥
あッ…が!?
びゅるッッ!
ビチャアッ!!
アハハ!なんだよ
全体止まれーって?
どんなテンション
なんだおまえ(笑)
うあぁ…
あ…!?
おっふぅう…!?
す…すべてッ…
出しきるぅ…♥
たぷたぷ
ゴポ
全力投球
しすぎだろ
おまえ(笑)
それよりー
ビル
ビルル


—もう入っていいんだろ？
あっ!? そ…そうだ！
もうアベルに見られるのは避けられない
アベルが入ってくる…
だったら…いっそのこと——
ね…ねえピピン…
あたしの——って…
…え？なんだって？
あ…あたしの顔にもっと大量のツバ塗りたくってッ…
え？(笑)本当にいいんですか？
どッ…どうでもいいからアベルが扉を開けるまえにはやくッ…
もうッ…ぐちゃぐちゃにして！
入ってきてもそのまま塗ってていいから——ッ…
ククク…入ってきてもそのまま塗っていいからって…(笑)すっかり変態っぽくなってきた♪
了解～ッ♪
ホラ(笑)こうだろ？
こーゆーのがいいんだろ♥
おい！返事しろよピピン！
ふッ…ん♥
そ…そうッ…イイにおいッ…もっと塗って…
もう完全にツバの虜って感じだな(笑)


ホラ！
ツバは
ボクのを
垂らして
やるから
身体には自分で
塗り広げろ♪
はっ…
はい♥
今からコレを
アベルさんに
見られちゃう
ワケだッ(笑)
どうなの!?
…ねえ？
興奮する!?
こッ…興奮
するッ…♥
もっと匂いで
興奮してみろ！
ぬりぬり
ぬりぬり
ぬりぬり
たら～！
エッ…エロい
においッ…!?
ぬりぬり
ぬりぬり
ぬりぬり
ぬりぬり
ぬちゃ
ぬちゃ
ぬちゃ
…いいか？
アベルさんが
入ってきたら
狂ったように
自分の肉体に
ツバを塗り
たくりつつ
ピピンのツバ
イイ匂い～ッて
言うんだぞ!?
わッ…!?
わかったあ♥
ヒクヒク
ヤ…ヤバいッ…!?こんなのッ…
あたし…どうなっちゃうの…!?
はーい♡
はーい♡
ブーちょお…
おい！ピピン！
入っていいんだろ？
どうぞーッ(笑)
あっ…
お…
終わった…
ハヤ
ハヤ
さよなら…アベル
最後に――
変態になっちゃった
あたしを見せて
あげるから――
ブーちゃ
つー…


みてッッ…
アベル…!?
ピッ…
ピピンのつばがッ…
イイにおいーッ♥
匂いを
嗅ぎながら
イけ(笑)
ぱっ
もっと塗——ッ…
…アッ!?
ぬりぬり
ぬりぬり
ぬりぬり
ぬりぬり
ぬりぬり
ぬりぬり
ぶるるるる
ガチャガチャ
あ…あれッ!?
開かないぞ!?
お——ッ…
おしっこまで
漏れッ…て!?
イッ…くゥ♥


ど…どぉう?
アベルぅ…♥
あたし——
ビクン♡
ビクン♡
み…見られ
ちゃった…♥
おいピピン!
鍵がかかって
ないか!?
…ん?え!?
あ…あれ!?
はっ
い…
いない…?
はーっ
はーっ
ガク
ガク
ガク

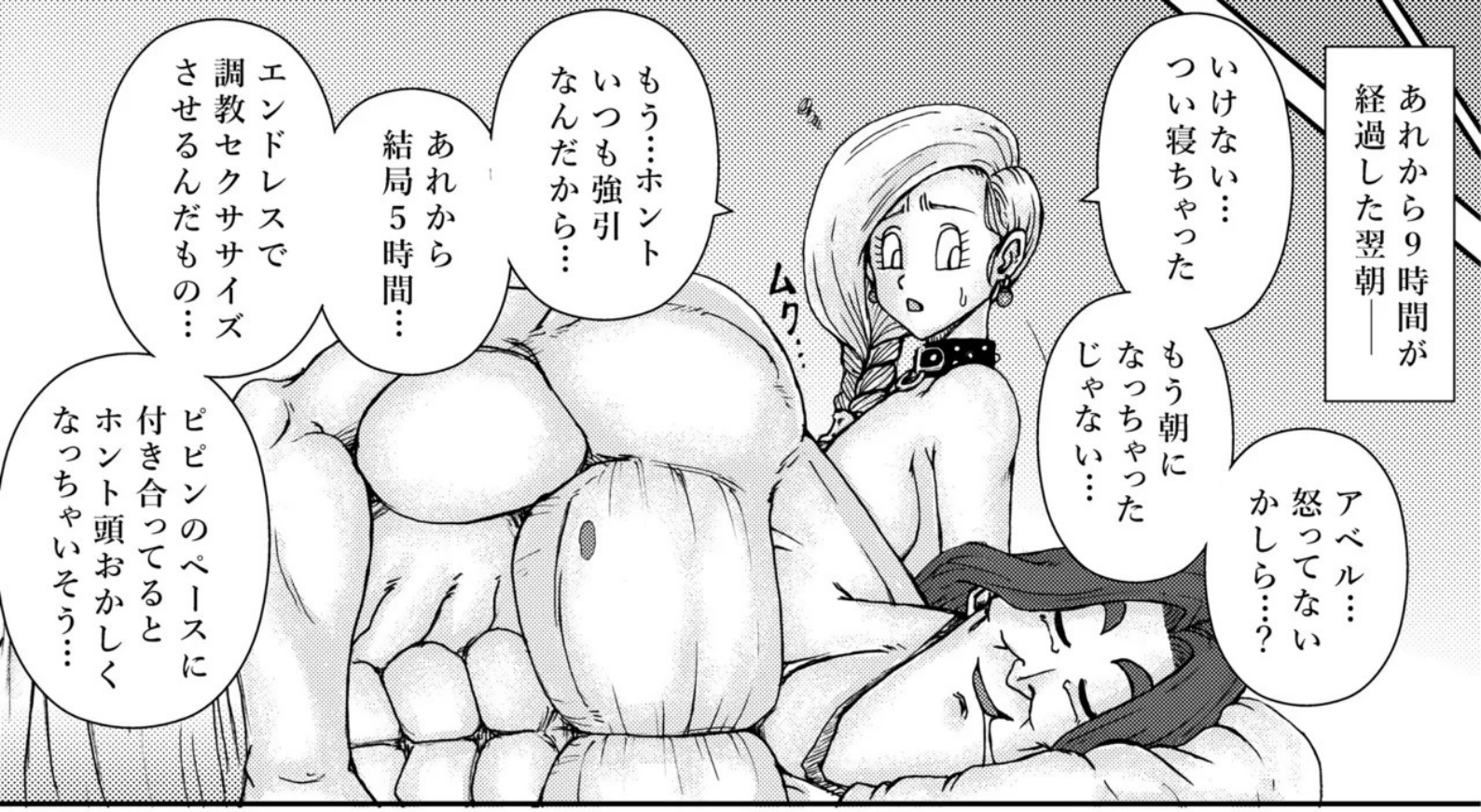

自分の声とガチャ音でかき消されちゃったけどなんかまた女の声が聞こえたような…？
ガチャガチャガチャ
おーい！開けてくれ！
…
みっ…見られずに済んだ…？
フフ！鍵がかかってよかったですね！
でも――
あっ…!?
くいっ
今…アベルさんよりもボクを選びましたよね!?
…んぅ!?
ボクも愛してるよ♪ビアンカ♥
しゃる…♥
何度も何度も舐めて味わってやるぞ…♥
あれ…？聞こえてないのかな…？
おーいっ…ピピーン！
ねちょお…
心も隅から隅まで支配する♥

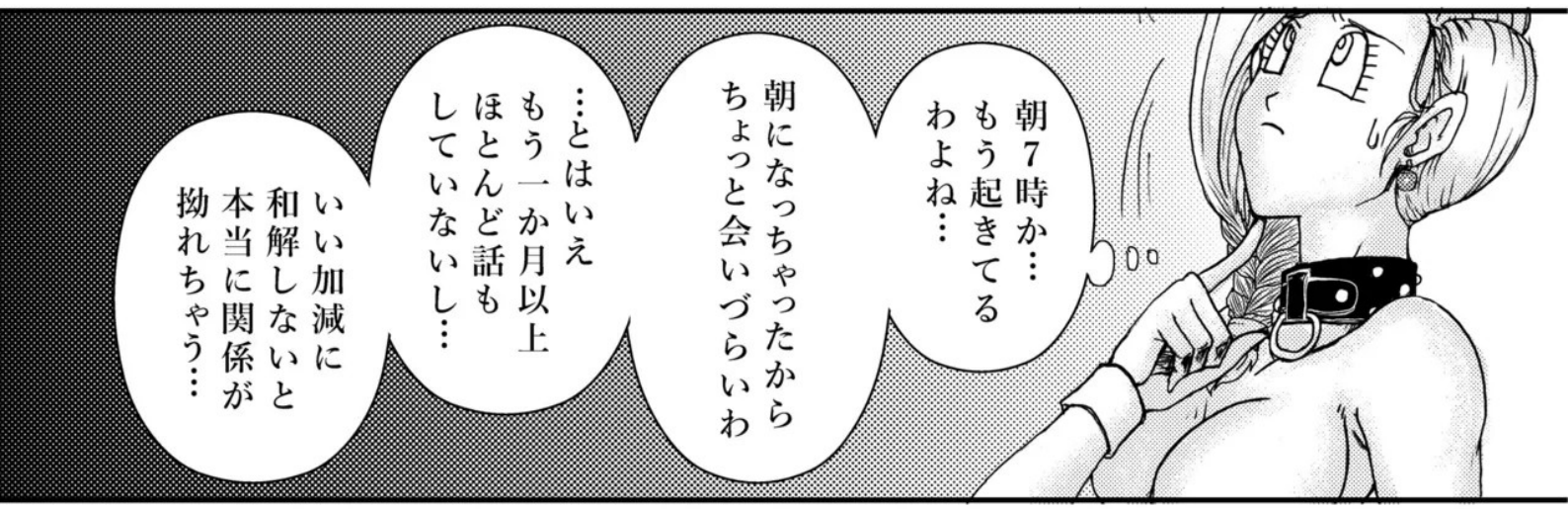

アベルさ～ん(笑)
申し訳ないんですけど
オシッコ漏らしちゃったんで
帰ってもらえますう？
!?
だき♥
はあ!? ウソだろ…？
せっかくゆっくり話が
できると思ったのに…
そんなにボクと
話したいなら
あとでそっちに
行きますよ！
あとでって
どのくらい
だよ…？
オイ！
口開けて
ベロ！
は…
はい
ドロ…
…
だらー
おーい！
聞いてるのか？
飲め
んっ
ごくっ
ああ…
でもやっぱり
疲れたんでェ…
ちょっとひと眠り
してからでも
いいですかね♪
ね…ねえ…
もっとベロ
舐めて！
ぐっ
えーっ…!?
ひと眠りって…
そんなんじゃ
意味ないだろ!?
待ってる間に
ビアンカが戻って
くるだろうし…
ぶばっ
フフ！
いいよ♪
ビアンカ♥
じゅる…
んッ…♥
ふぅん!?

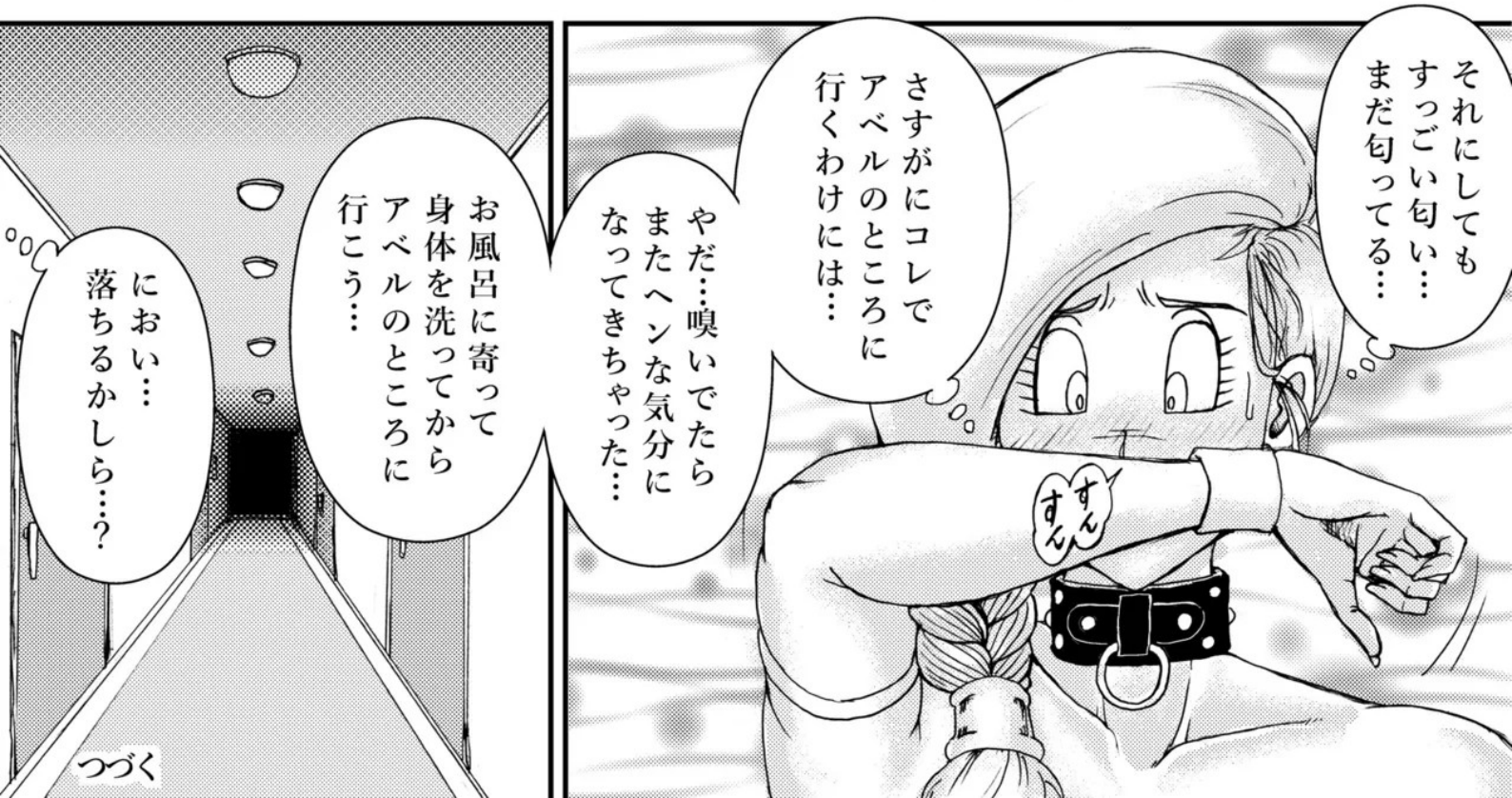

それだったらボクは部屋でビアンカを待ってるからいいよ
おまえはゆっくり休んでてくれ
…
…
おい！聞いてるのかピピン！
…
ベロ！ベロ！ベロ！
いつビアンカが戻ってくるかもわからないからもう戻るぞ!?
んっ…ふぅ♥だ…だッめぇピピィン…♥
フフ…そのわりに無抵抗じゃないか(笑)
だってぇ♥
だから起きても別に来なくていいからな
……ったく返事くらいしろよ
それじゃあもうボクは行くからな
コッ…
コッ…
コッ…
フフ…やっとお邪魔虫が消えてくれた♪
さあ～て♪それじゃあベッドに戻ってまた調教セクササイズのレッスンを続けようか！
え…でもそろそろアベルのところに行かなきゃ…
ダ～メッ♪
いいなり体操を完全に覚えさせるんだからッ(笑)



調教ビアンカIV


あれから9時間が経過した翌朝——
いけない…つい寝ちゃった
もう朝になっちゃったじゃない…
アベル…怒ってないかしら…？
ムク…
もう…ホントいつも強引なんだから…
あれから結局5時間…
エンドレスで調教セクササイズさせるんだもの…
ピピンのペースに付き合ってるとホント頭おかしくなっちゃいそう…


朝7時か…もう起きてるわよね…
朝になっちゃったからちょっと会いづらいわ
…とはいえもう一か月以上ほとんど話もしていないし…
いい加減に和解しないと本当に関係が拗れちゃう…


それにしてもすっごい匂い…まだ匂ってる…
すんすん
さすがにコレでアベルのところに行くわけには…
やだ…嗅いでたらまたヘンな気分になってきちゃった…
お風呂に寄って身体を洗ってからアベルのところに行こう…
においい…落ちるかしら…？
つづく

おまけ

アベルが追い返されたあと
ピピンの部屋でビアンカが何をされていたのか
本編未収録の空白の９時間
その１シーンをおまけとして収録

※絵は本編からの流用です。

ピピンに追い返されて
部屋に戻ってきたアベル

ビアンカが戻るのを待って
結局5時間が経過しようと
していた

外に遊びに行っていた
アレックスとタバサは
すでに食事を済ませて
眠りについている

いつビアンカが戻ってくるか
わからない状況だったため
アベルは暇を持て余すしか
なく――

ピピンやサンチョ――フローラ
ルドマンに会いに行くという
選択肢をとれないまま

時間は刻一刻と過ぎ去り
すでに時刻は0時を回って
日付も変わっていた

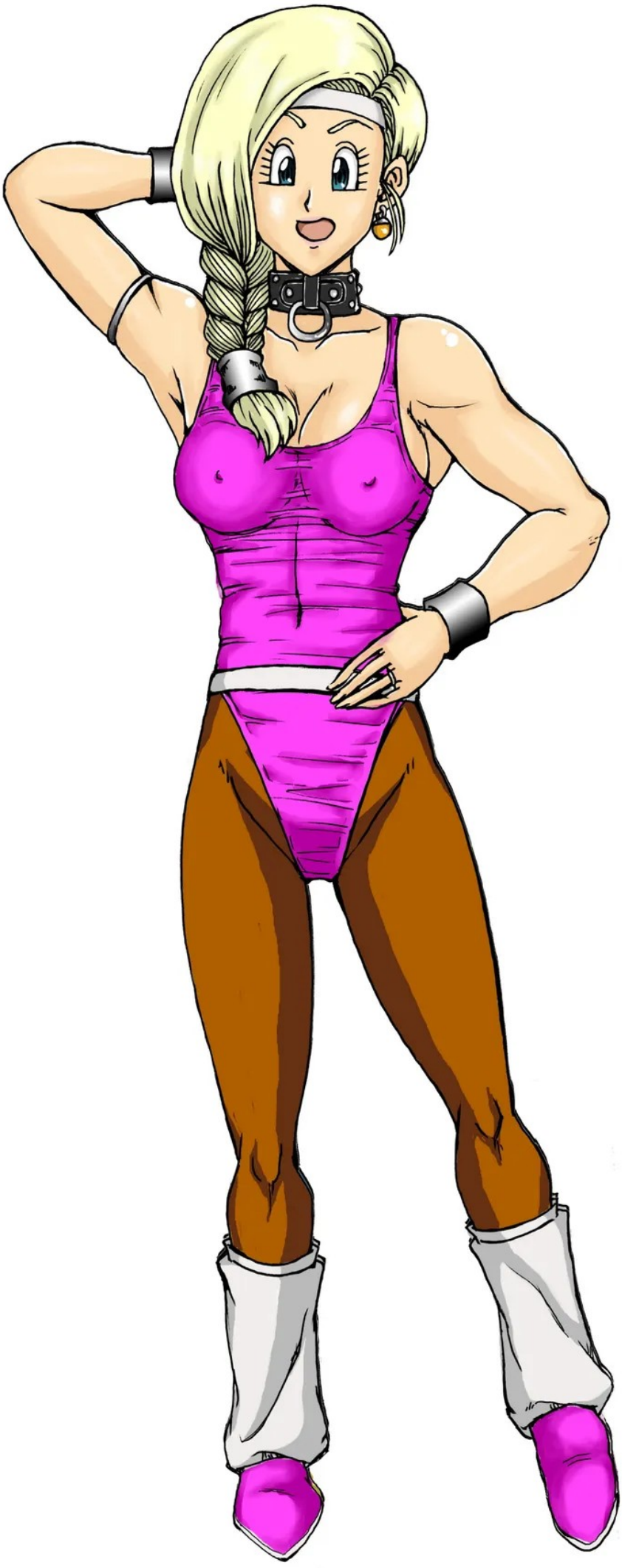


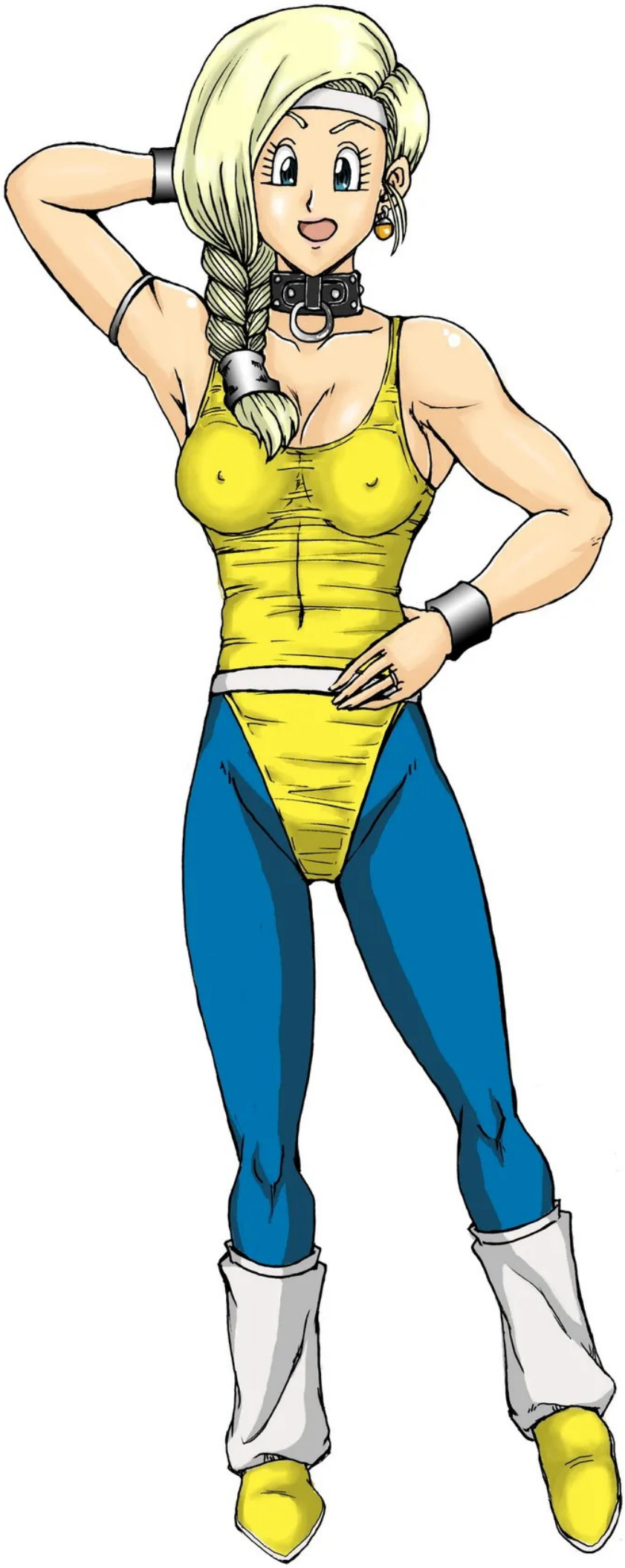
そしてそのころ
ピピンの部屋では――




よぉし！そろそろフィニッシュに向けて交互にカウントだッ
ボクからいくぞッ…ソレぇえ～ッ(笑)
いいなり☆体操ーッ♪
イチニッ☆サンシッ☆
ニィニッ☆サンシーッ♪
はい～ッ☆
ヘンタイ☆運動ッ…♥
サンニッ☆サンシッ☆
ヨンニッ☆サンシーッ♪
ふはははは！そうッ…その調子だぁーッ(笑)
よぉ～しッ…踊りながらこっちに近づいてこい！いいなり体操でシコって生産された特殊な精子を飲ませてやるからーッ♥
ホレッ…次ビアンカーッ♥
おっしゃあ！ラストスパートォ♪
イッチニッ☆イッチニッ☆イッチニッ☆さあッ…チンコの前に顔を持ってきてーッ☆
イチニッ！イチニッ！デルーッ♥
ぜんた～いッ…とまれッ(笑)イッチ☆ニッ♥☆♪
ゴックン♥
オマケおわり


よぉし！そろそろフィニッシュに向けて交互にカウントだッ
ボクからいくぞッ…ソレぇえ～ッ(笑)
いいなり☆体操ーッ♪
イチニッ☆サンシッ☆
ニィニッ☆サンシーッ♪
はい～ッ☆
ヘンタイ☆運動ッ…♥
サンニッ☆サンシッ☆
ヨンニッ☆サンシーッ♪
ふはははは！そうッ…その調子だぁーッ(笑)
よぉ～しッ…踊りながらこっちに近づいてこい！いいなり体操でシコって生産された特殊な精子を飲ませてやるからーッ♥
ホレッ…次ビアンカーッ♥
おっしゃあ！ラストスパートォ♪
イッチニッ☆イッチニッ☆イッチニッ☆さあッ…チンコの前に顔を持ってきてーッ☆
イチニッ！イチニッ！デルーッ♥
ぜんた～いッ…とまれッ(笑)イッチ☆ニッ♥☆♪
オマケおわり









あとがき

このたびは『調教ビアンカ４』をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

よくトーンで迷った際に自分の過去作品や原作イラストの色などを確認することがあります。
そのたびに思うことなんですけど。
なんか巻を重ねるごとにピピンがムキムキになり、アゴが伸びていると感じる今日このごろ。

気づいたら ずいぶん原作とかけ離れとるやないか…みたいな感じに。

スーファミの初期ドラクエⅤを知らない人にとっては「ピピンはこんなのじゃない！」
みたいな感じかもしれませんが、スーファミ版はこんな感じだったんですよね。

次回は別作品になる可能性もあるし、続きを描くかもしれません。
二次かもしれないし、オリジナルにするかもしれません。

おまけはあくまでおまけなので本編絵の使いまわしですが、ストーリーの補完とカラー化
そして最後に実用性のあるページを持ってくる目的で追加しておきました。

いちばん迷ったのがレオタードのカラーリングでした。
かなり迷走した結果２パターン分を作ることになってしまったので、両方収録しました。
別カラーのほうが好みの方は差し替えて使ってください。

またご意見ご感想などございましたら下記からコメントください。

X：https://x.com/maimaimainmaru
Pixiv：https://www.pixiv.net/users/74202468

もしよかったら また次回もぜひ応援よろしくお願いいたします。

まいん☆からっと


ちょうきょう
調教ビアンカIV


ちょうきょう
調教ビアンカIV